

社会人基礎力

#6-3 計画力

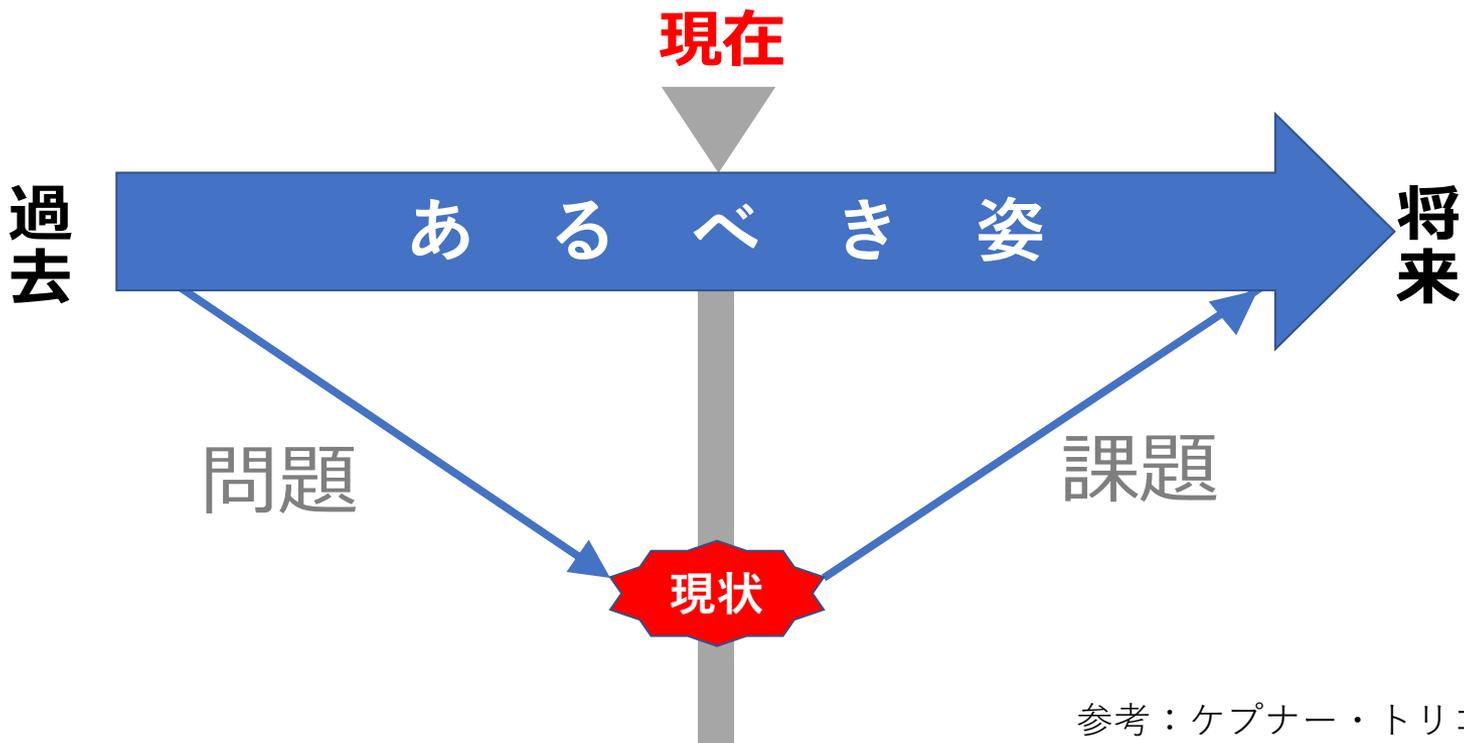
～ 「ロジックツリー」 事例研究

「問題」と「課題」の違いと関連

問題とは、「あるべき姿」と「現状」とのギャップが起きている状態のこと

課題とは、問題を解決（あるべき姿に）するためにやるべき事柄（行為）のこと

【発生した問題】



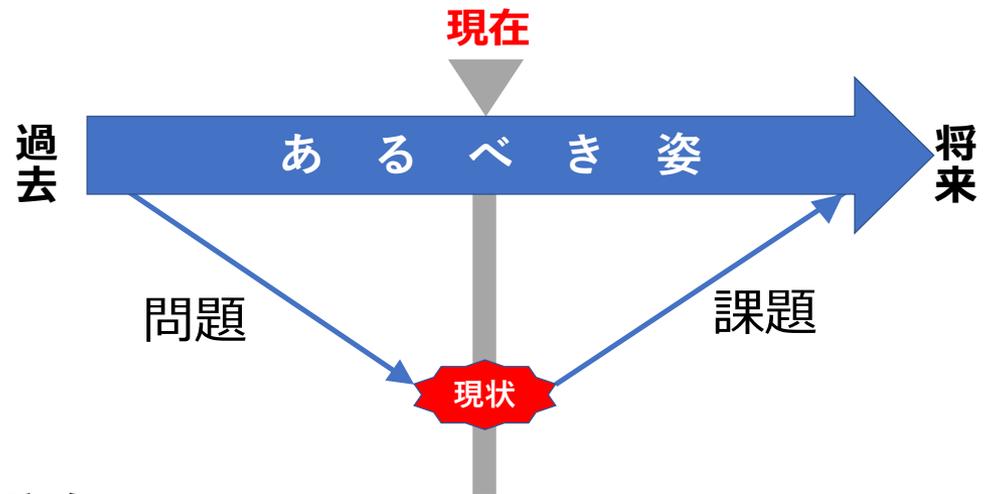
問題と課題の具体例

ここ6カ月で1か月の目標来客数が25%減った【現状】

【問題】 目標来客数が減っていること

【課題】 目標来客数を達成すること

【あるべき姿】 目標来客数を毎月達成すること



では、達成させるためにはどうするか

問題解決のフロー

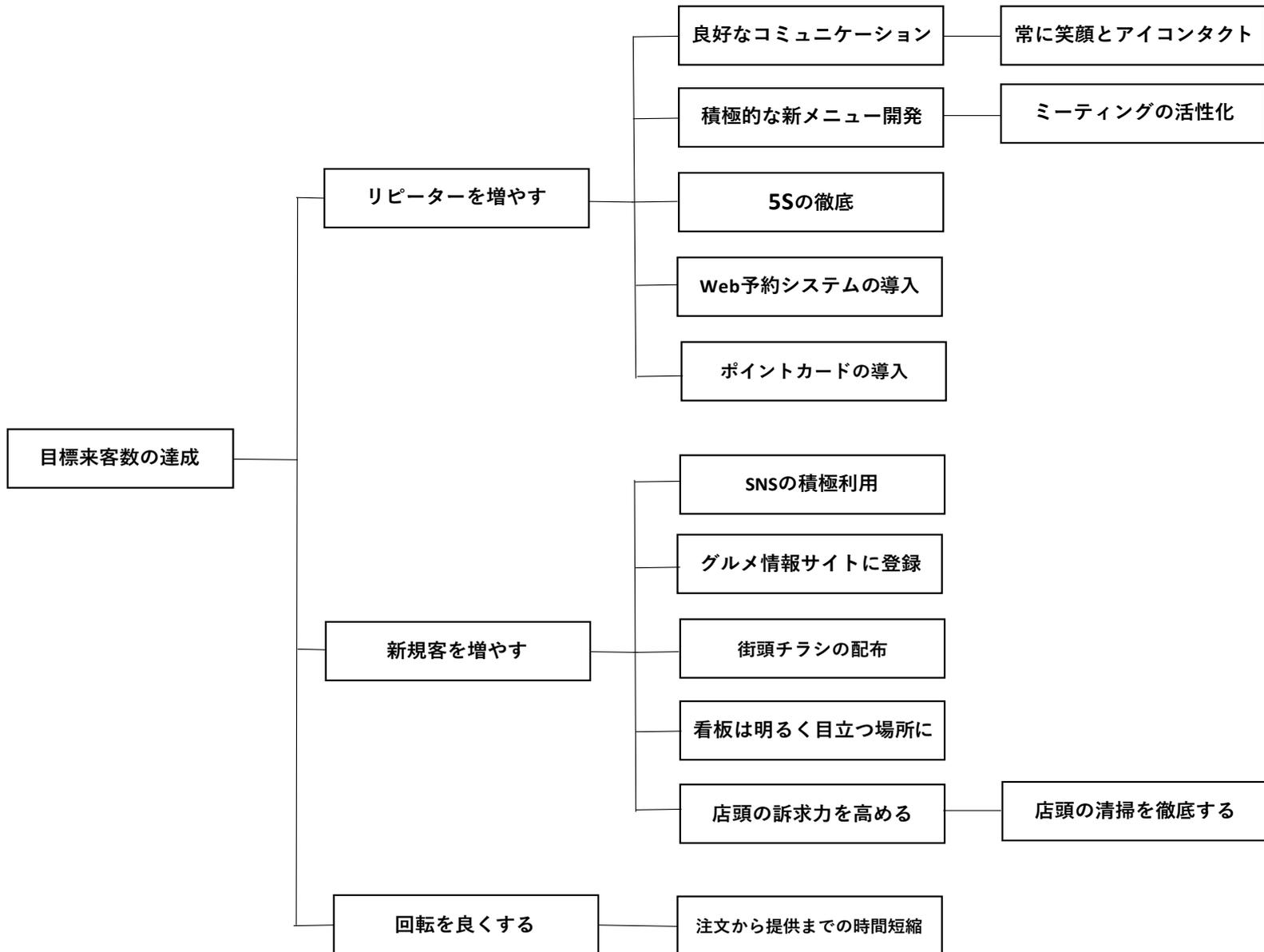
【問題発見】

【課題の明確化】

【解決策】



目標来客数達成のロジックツリー



ロジックツリーを使いこなすポイント
は何か

「慣れ」です。

「何々するために何々する」
じゃあ、

「何々するために何々する」
を繰り返し考える「思考習慣」
を身につけるだけです

セルフチェック・シート

計画力が「ある人」と「ない人」のモノの見方や考え方、行動特徴

	計画力のある人	計画力のない人
課題の理解	明確である ①期限 ②具体的 ③測定可能	曖昧である
事前の準備	「To Do リスト」を作成	行き当たりバッタリ
優先順位	考える	考えない
報・連・相	頻繁に相談を行なう	相談することは少ない
具体策の立て方	ロジックツリーを使える	ロジックツリーを使えない
提案の特徴	解かりやすく説得力がある	説得力がない
課題達成の可能性	高 い	低 い